いふ。あひがさ。 一本の傘を二人でさすこと。多く男女二人の場合に

多い・いく「愛育」(名) かはゆがって育てること。 あい・いく「愛育」(名) かはゆがって育てること。

をいいいしゃ !!! (合 脳 表」(全 すっ)カリで記 多い・いん [愛 飲](名) 好人で飲用すること。 多に、遮蓋を投する脳者。 におす即。わりいん。あひはん。

イ・ブーンホー [Vvanhoe] 名() [交] イギリスの次等サーウォールタースコットの歴史小説。騎士アイヴァンホーを主人公としたもの。一八二〇年刊でイヴァオリー [Tvory] (名) ●泉牙。●名刺などに用いる象牙色の光澤ある伊い洋紙。一半又丁・「Tvory tower」(名) ●泉牙の塔。●現代物質文明の酸悪な生活を避け、自己の好む却級な詩的美の生活をするために交換家などが一人で籠る別天地。アイ・エフ・ディー・ユー「「下・丁・」(で)

アイ・エフ・ティー・ユー [J・F・T・Ü・](名)
「乱」(International Federation of Trade Union の 版) 国際労働組合・関係ので、不色労働組合・国族の大会の大部がオランダのフェステルダムにあるので、「アムステルダム・インダーナショナル」とも称する。

あい-えん #だ [哀娥] 名) 哀れにやさしいこと。 あい-えん #だ [哀猿] 名) 思しい壁で啼く猿。 あい-えん #だ [合縁] 名) むつびめふことのでき はぬも縁によること。の不思議な縁。

アイ・オー・ユー [ 「・①・山」(名) [ 間) Cl Owe you の略語) あたたから借用しましたの意。借用かあい・おれく ぎ 時間 (名) 恵しい心持かあらはした歌。 あい・かき [ 25 [ 合飲] (名) 悲しい心持かあらはした歌を分・かき [ 25 [ 合飲] (名) 悲しい心持かあらはした歌をが・かき [ 25 [ 合飲] (名) またいのまでの木叉は石を接合するです。 マ・その物。 ことの 又・その物。

おいき [愛校] (名) かはゆく思ふ務婦校。 で、男女・親子・兄弟・天婦・知己等の相思の歌。されて、男女・親子・兄弟・天婦・知己等の相思の歌。されて、男女・親子・兄弟・天婦・知己等の相思の歌。されて

おいきょう。」。「(疑述)(名)かなしみがくこと。おいきょう。」。「(疑述)(名)の結の年を終たしの。日子特の理論。

司高砂 に変敬を減へるからいふ。――しようはい。」こと。――しん【愛郷】(名) 〇人づきのよいこと。の俳優が花道で見物の方へ見えなからでき と。あいそのよいこと。の俳優が花道で見物の方へ見えなからでき 数症痕』(名)愛歌があるやうに見えるあれた【愛敬・主』との一本はた【愛敬・受薬の異声。――おはた【愛敬・受薬の舞神。

るいくも 10 (合口」(名) ●あはせめ。●話のよくあふ人。●つばのない短刀・ヒ首、小工力会。 1・い [(ではい:) [愛くるしが](形) あいくるしの[語。 1・け [愛くるしか](形) あいくるしいです。 1・す [愛くるしか](名) あいくるしいです。 1・す [愛くるしか](名) あいくるしいです。 1・す [愛くるしか](名) あいくるしいこと。又、の程度。

あいぐんじょうやく []……(愛珥條約]名) 妻母は諸洲園風能江省の都守。咸豐八年(八五八)清・路の間に黒龍江本南國の園境とすることに耽いて、5の地で指じれた條約。

ちっぱったを整つくつかはゆがり呆痪すること。 最い-と 「変願」(名) 目をかけてやること。引立てあい-と 「変願」(名) 目をかけてやること。引立て

あい・と「愛諺(名) かはゆがり保護すること。 あい・とう 誓 [愛辞] 名) 優り書館が来生に對し、慈し みのことばなかけること。又そのことば。 あい・とう 誓 [愛辞] 名) 愛しこのむこと。 もい・とう 誓 [愛辞] 名) せまくるしくきたないり。 あい・とう 誓 [哀號] 名) 人の死なかなしんで泣 あい・とう 誓 [哀號] 名) 人の死なかなしんで泣